

24-10 カムイユカラ

「レプンカムイ トウレシヒ アネ (アトウイカ ラクラ
ク)」日本語による補足

語り手：黒川てしめ

(萱野：これはヘマンタ カムイ?)

(萱野：これは hemanta kamuy?)

(萱野：これは、なんて神様?)

レプン カムイ トウレシ!

repun kamuy turesi!

レプンカムイの妹!

(萱野：レプン カムイ トウレシヒ)

(萱野：repun kamuy turesihi)

(萱野：レプンカムイの妹)

うん。で、レプン カムイ

うん。で、repun kamuy

うん。で、レプンカムイの

トウレシ ネ ワ クス

妹であったから

turesi ne wa kusu

「カントリ ウン クル

「天空の神の

“kantori un kur

オマヤラペ

おむつ

omayarpe

エムコサマ

の片側で

emkosama

アオレス ワ

a=oresu wa

育てられて

エアンペ ネ ナ

e=anpe ne na

お前があるのだ

アラパ ワ インカラ」 セコロ

arpa wa inkar” sekor

行ってみろ」と

イイエ ワ クス

i=ye wa kusu

言われるので

コント エカン アクス

konto ek=an akusu

今度、私がやって来たところ

エネ ヤナニネ

ene yan=an h_ine

このように、陸に上がって

ヤ タ ヤナニネ

ya ta yan=an h_ine

陸に上陸して

アラパアナクス

arpa=an akusu

行ってみたところ

インネ コタン アン ペ

inne kotan an pe

人の多い村があったのだが

コタン ノシキ タ

kotan noski ta

村の真ん中に

エネ シリキ コロ

ene sirki kor

このような様子で

パラパラカ

paraparak a

泣き叫ぶ

シリ ウェン ルイ クス siri wen ruy kusu	様子が本当にひどいので
プヤラ カリ インカラナクス puyar kari inkar=an akusu	窓からのぞいて見ると
エネ シリキ アヌカラ ene sirki a=nukar	このような様子が見えた
ヒクス オラ hikusu ora	ので、それから
コント オラノ ネ konto orano ne	今度、それからその
チセ コン ニシパ cise kor_ nispa	家の主が
マチ ライ ヤクン maci ray yakun	妻が死ぬなら
ライ クナク イェ コロ ray kunak ye kor	死ぬと言いながら
エムシ エタイェ ワ emus etaye wa	刀を抜いて
(咳) ヤヨスラ コロ アン (咳) yayosura kor an	身を投げ出している
オラノ orano	それから
アエシカリ ワ a=esikari wa	私が刀をひったくって

オヤクン oyak un	よそへ
アオスラ コロ…… ア クス a=osura kor... a kusu	捨てたので
オラ 「ネウン ネ ヤッカ ora “neun ne yakka	それから「どうあっても
ライ カ エヤイカプ ray ka eyaykap	死ぬこともできない
シリ ネ ヤクン」 siri ne yakun”	ようだったら」
セコロ ハウエアン コロ オラウン sekor hawean kor oraun	と言いながらそれから
チシ コロ ネ マチ cis kor ne maci	泣きながら、その妻の
カシケ…… クルカシ kasike... kurkasi	上に
ヤイエシル コロ アン yayesiru kor an	すがりながらいる
シリ アヌカラ コロ siri a=nukar kor	様子を見ながら
カムイ…… リクン カント kamuy... rikun kanto	天空
オッ タ アラパアン ワ or_ ta arpa=an wa	に行って

カンナ カムイ
kanna kamuy

雷神の

オロ タ アラパアン ペ
oro ta arpa=an pe

所に行ったところ

ノト カムレ ワ
noto kamure wa

俯いて

ネプ カ イェ カ ソモ ノ
nep ka ye ka somo no

何も言わずに

ウニ タ オハチシ…… オシソウン アン
uni ta ohacis... osisoun an

家に、右座にいる

ネ アコロ クス ネ
ne a=kor kusu ne

その私が嫁ぐはずの

カンナ カムイ
kanna kamuy

雷神

ネ ヤク アユピ
ne yak a=yupi

だと、私の兄が

イェ プ アラソケシ タ
ye p arsokes ta

言うものだから、反対の座で

ホリッパアン
horippa=an

私が踊り

テムラチラチアン
temraciraci=an

腕をぶらんぶらん

コロ キ アイネ
kor ki ayne

していて

ネン ネン ハウエナナン コロ
nen nen hawenan=an kor

色々言いながら

キ アイネ エミナ
ki ayne emina

やっているうちに、彼が笑った

アクシ パロホ ワ
akus paroho wa

ところ 口から

ライタマヌム
raytamanum

死者の魂の粒が

トゥルセ テク ヒクス
turse tek hikusu

ぼろりと落ちたので

アコロ ワ ラナニネ
a=kor wa ran=an h_ine

それを持って下界へ下って

ネ メノコ
ne menoko

あの女性の

オロ タ アフナナクス
oro ta ahun=an akusu

家に入ると

ネ アシピネレ ワ
ne a=sipinere wa

もう死装束をさせられて

アン ペ アコイピタ クス
an pe a=koypita kusu

いたので、着物を開かせるように

アイェ ワ
a=ye wa

私は言って

アコイピタツパ ヒネ
a=koypitatpa hine

私はその装束を解いて

オラノ

それから

orano

トゥ スイ イム ウッセ アエシタイキ 2度(3度)と蘇生の息吹をかけ
tu suy imu h_usse a=esitayki

ネア ライタマヌム

その魂の粒を

nea raytamanum

ケウ クルカシ

体の上に

kew kurkasi

ア…… コツパラ カシ

胸の上に

a... kotpar kasi

アエシル アイネ

擦りつけているうちに

a=esiru ayne

シクヌ イネ パン

生き返って、薄い

siknu h_ine pan

ウセイポ アクレ ヒネ オラ

重湯を飲ませて、それから

useypo a=kure hine ora

ソヨテレケアン イネ

外に飛び出して

soyoterke=an h_ine

アユピ オロタ

兄のところに

a=yupi orota

エカン アクス アン……

やってくると

ek=an akusu an...

「マク エイキ ワ

「いったいどうして

“mak e=iki wa

エエク シリ アン？」
e=ek siri an?”

帰ってきたのだ？」

セコロ エネ カ
sekor h_ene ka

とも

アユピ[°] ハウエアン カ ソモ ノ
a=yupi hawean ka somo no

言いもせず

モシマノ アン ペ
mosmano an pe

だまっている

ネ クス
ne kusu

ので

モシマノ アナン イネ
mosmano an=an h_ine

私も黙っていて

アナナ プ オラノ
an=an a p orano

そうしていたところそれから

トゥ ソンコ イキリ
tu sonko ikir

数多のメッセージが

アラ ウカラリ オラ
ar ukarari ora

幾度も重ねて来るので

インカラニケ
inkar=an h_ike

見ると

ネア メノコ
nea menoko

例の女性が

「イシクヌレ メノコ
“i=siknure menoko

「私を生かしてくれた女性

トゥラノ エアシリ
turano easir

と一緒にあれば初めて

アナン ペ ネ」 セコロ
an=an pe ne” sekor

生きていられる」^[1]と

ハウェアン コロ チシ コロ アン
hawean kor cis kor an

言いながら泣いている

シリ アヌカラ アクス
siri a=nukar akusu

様子が見えたので

オラ アユピ
ora a=yupi

それから私の兄が

エネ ハウエアニ
ene hawean h_i

このように私が言った。

「エヤン ワ
“e=yan wa

「お前が陸に行って

ネア アイヌ メノコ
nea aynu menoko

その人間の女性が

エク クス
ek kusu

来たので^[2]、

アイヌ ニシパ
aynu nispa

人間の紳士と

トゥラノ エアン ワ
turano e=an wa

一緒にいて

アイヌ オツ タ
aynu or_ ta

人間のところで

アイヌ オンネ……

aynu onne...

人間としての老いを……

カムイ ウタラ

kamuy utar

神々たちが

アイヌ オツ タ

aynu or_ ta

人間の所で

イヨシッコテ コロ オラウン

iyosikkote kor oraun

恋をして、それから

「カムイ アネ クス」

“kamuy a=ne kusu”

「神が私だから」

セコロ ハウエオカ コン

sekor haweoka kor_

と言いながら

ナニ カムイ モシルン

nani kamuy mosir un

すぐさま神の国土へ

ホシッパ ワ

hosippa wa

帰って

オカケ タ キ クス

okake ta ki kusu

その後にこのようなことがあったので

アイヌ オンネ

aynu onne

人間として老いを迎えることを^[3]

アイヌ オツ タ

aynu or_ ta

人間のところで

ネア ニシパ

nea nispa

あの紳士が

ラヨロルンノ
rayor or unno

世を去るときまで

エトゥラ クニ
e=tura kuni

お前が一緒にいることを

エエセ クニ
e=ese kuni

承諾しようと

エラム ヤクン
e=ramu yakun

思うなら

エヤン ナ」 セコロ
e=yan na” sekor

陸に行きなさい」と

アコロ ユピ
a=kor yupi

私の兄が

ハウェアニクス オラ
hawean h_ikusu ora

言うので

スイ アタラペ アセ テキネ
suy a=tarpe a=se tek h_ine

また、私が作ったゴザをまとめて背負って

ヤナン イネ トウラノ
yan=an h_ine turano

陸に上がって、共に

アナン。オラノ
an=an. orano

暮らしている。それから

ネ メノコ
ne menoko

その女性は

ソレクス ワ チシ トウラノ
sorekusu wa cis turano

それこそ^[4]は泣きながら

キ ワ オカアン セコロ

そうして暮らしている、と

ki wa oka=an sekor

(萱野：う～ん、そうそうわかった。よくわかった)

(萱野：チパンケマップっていうのは?)

(萱野：cipankemap っていうのは?)

チパンケマッっていうのは妾よ。

cipankemat っていうのは妾よ。

(萱野：妾?)

うん、妾はコント、本妻はソカラムッよ。

うん、妾は konto、本妻は sokarmat よ。

だからチパンケマッ ネ アナンナッカ ピリカ クス アホク コロ ヤク ピリ
カ。

だから cipankemat ne an=an y_akka pirka kusu a=hoku kor yak pirka.

だから私は妾になってもよいので、私の夫が(彼女と)結ばれたら良い。

(萱野：うん、うん、チパンケマクは妾?)

(萱野：うん、うん、cipankemak は妾?)

うん、妾のことチパンケマッ コント

うん、妾のこと cipankemat konto

うん、妾のことチパンケマッ、今度

(萱野：本妻は、ソカラムッ)

(萱野：本妻は、sokarmat)

ソカラムッよ。ネ ヒケ カ ソカラムッ

sokarmat よ。ne hike ka sokarmat

ソカラムッよ。であつても本妻。

【注】

[1] 自分を救った女性への感謝と崇敬を表す表現。言葉を補えば「私を救ってくれた女性

こそ我が夫にふさわしい、正妻に迎えるべき女性だ、それができないのであれば結婚生活を維持することはできない」という程の意味。

[2] 「生き返ったので」と言いたかったのか。

[3] 本来、カムイは人間と結婚したとしても、いつまでも人間界に留まることはできず、配偶者をおいて神界に戻らねばならない。ここでは特例として「老衰するまで人間のところにいても良い」と兄が言っている。物語一般の描写から見ても。大変珍しい場面である。

[4] sorekusu それこそ〔日本語が語源〕